

トレーシースポーツ with デルタ
スーパー耐久 第3戦
オートポリス
レースレポート



第3戦 スーパー耐久 オートポリス概要

7月27-28日にスーパー耐久の第3戦がオートポリスで開催された。今回は3クラスがお休みとなり我々トレーシースポーツ with デルタからは4クラスのみでの出場となった。予選2番手からスタートし、見事5時間レースを今季初となる優勝を飾った！

第3戦のオートポリスは

- ・ 予選：2位
- ・ 決勝：1位

となり、ランキング2位につけている。



41号車

エアバスター WINMAX GR86 EXEDY

今年のチャンピオンを取る上で重要な第3戦。練習走行が行われた木曜から好調で、Bドライバーの富林は「今週はイケそう！」と自信を覗かせるほどだった。

これまで2戦連続でポールポジションを獲得したこともあり、今回もポール獲得に期待がかかった。Aドライバーの石井はノーミスで予選を終えるもGR86勢とはコンマ3秒差をつけられる。富林はBドラ予選でトップタイムをマークするも合算で0.03秒ほど届かず、予選は2位で終わった。



41号車

エアバスター WINMAX GR86 EXEDY

最高気温36度を記録した決勝日。スタートドライバーの畠林はライバルがプッシュをする中、タイヤを温存し後半に勝負を仕掛ける。途中SCが入る荒れたレースとなったがピットのタイミングも良く1位に。

その後は灼熱の中、石井がAドラ規定の75分をペースを落とさず走り切り、尾崎が軽タンと4本交換でハイペースをキープしギャップを守る。最後は再び、畠林が乗り2位と約31秒差をつけチェッカーとなった。



次戦

次戦は2024年9月7日に行われる第4戦もてぎ。
ST-3クラスも加わり3台体制で優勝を目指します。
引き続きご声援とサポートをよろしくお願いいたします。



The logo for Delta Motor Sports, featuring a stylized red 'D' with horizontal lines, followed by the word 'DELTA' in large blue letters and 'MOTOR SPORTS' in smaller blue letters below it.

サポート企業様

